

クラブ ファンタジーだより

No. 36 2010・4



ごあいさつ



会長 岡田 晴美

シユーマンの歌曲集「詩

人の恋」第一曲「美しき五

月に」の情景は、丁度日本

の四月頃になるでしょう

か・・・すべての花々が

美しく咲き競い、生命の始

まる季節を幸せに感じる頃

でございます。

昨年、音楽学部でスター

トしましたウイーンとザル

ツブルクの夏期講座へ参加

する制度に協賛し、クラブ

ファンタジー海外研修助成

金制度を設け、その受講料

として各々十萬圓を助成す

ることになりました。卒業

生の暖かく、強い思いを、

若い方に感じて頂き、今後

の研鑽へ心の糧としてくだ

さることを願っております。

今年度のクラブファンタ

ジー賞は舞踊専攻の高野裕

子さんが受賞されました。

クラブ ファンタジー賞
(総合成績最優秀卒業)

M127 高野 裕子 (D)

この度は、このような素晴らしい賞を頂戴し、大きな喜びを感じております。

毎日、友人達と共に舞踊の稽古を通じ、自分自身の心身を見つめ、試行錯誤した四年間。その隣にはいつも島崎徹先生、村越直子先生、Owen Montague先生、諸先生方が見守ってください、時には言葉で、時には自らの生き方そのもので、目に見えないけれど大切な「何か」をお教えくださいました。

又、この神戸女学院の豊かな自然の中で、四季の香りを感じ、空の蒼さを見上げ、木々の音を聞くことは私にとって心を優しくしてくれる素晴らしいものでした。

これからも、舞踊家としてだけではなく、一人の人間として、この神戸女学院で学んだ「何か」を胸に邁進して参ります。そして最後に、この場をお借りして、私を支えてくださったすべての方々に感謝致します。

有り難うございました。

四年前に設立した舞踊専攻の第一回卒業生が受賞なされたことは、誠に記念すべき意義のあることと存じ、より一層の発展を希望しております。

那須美恵子先生、祐子先生のご厚志により神戸女学院に設立されました「那須姉妹奨学金」は(P.5 参照) M123別所ユウキさんが第一回の受賞者に決定、彼女は「ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞」と「クラブファンタジー賞」も受賞されており、クラブファンタジーでは初めての推薦コ

ンサートを開催することに致しました。別所ユウキさんの今後の研鑽と活躍を楽しみしております。

二〇一〇年は皆様から会費を納入して頂く年になります。会員お一人からは一年に千円でございますが、大切なお金を預かりしておりますので、役員の方々は多忙な中をご奉仕くださいます。役員の方々は必ずお見えくださいますようお願い致します。そして毎年、「クラブファンタジーの夕べ」にご出演くださる方々のおかげで、神戸

女学院教育振興会にも寄付させて顶くことが出来ております。私達が最も大切な成長期に、この学院で勉学は元より、今まで育て、頂いたことを感謝し、学院の益々の発展を祈り、ひとり一人は小さな力でございますけれども、多くの卒業生が力を合わせて、学院のために少しでもお役に立ちたいと願っております。皆様のご協力を今後もよろしくお願い申し上げたいと存じます。

今年も何分お健やかにお過ごしくださいませ。

クラブファンタジー

海外研修助成金制度開設



音楽学部教授
神戸女学院大学

国際交流センター運営委員
佐々由佳里

クラブファンタジーだより
二〇〇九年度音楽学部では、在学生を海外の夏期講習会に推薦する新しい制度がスタートしました。この制度は、歴史ある2つの講習会、ウェーベン国際音楽ゼミナールとモーツアルテン夏期国際アカデミーに優秀な学生を選抜して推薦するというもので、推薦を受けた学生2名にはクラブファンタジーより海外研修助成金として10万円が授与される事になりました。第1回は4人の学生が推薦を受け、クラブファンタジー海外研修助成金が、須山由梨さんと佐竹恵理さん(いずれも4年生ピアノ専攻)に授与されました。今年度は音楽学部からも2名の学生

は、在学生を海外の夏期講習会に推薦する新しい制度がスタートしました。この制度は、歴史ある2つの講習会、ウェーベン国際音楽ゼミナールとモーツアルテン夏期国際アカデミーに優秀な学生を選抜して推薦するというもので、推薦を受けた学生2名にはクラブファンタジーより海外研修助成金として10万円が授与されました。今年度は

モーツアルテウム音楽大学との積極的な交流事業が進められています。二〇〇九年十一月には、モーツアルテウム音楽大学国際交流センター長のロチエック教授(ヴァイオリン)が神戸女学院大学を訪問し、公開レッスンやコンサートなどに音楽学部海外研修助成金が授与され、4名の推薦学生が夏期講習会に参加、世界各國から集まつた若い学生達と共に有意義な2週間を過ごしました。今回、この推薦制度の事をクラブファンタジー会長、及び理事の皆さまにお話ししました所、快くご賛同下さい、このような暖かいご支援をいたぐり事になりました。常に音楽学部を巢立ち海外で力強く羽ばたける人材の育成、グローバルな視野にたつた豊かな教育の場の展開を目指し力を合わせて行きたいと思いまます。クラブファンタジーの推薦を受けた受講生が出来ました。そして先生から

私は昨年夏、大学からのモーツアルテウム夏期国際アカデミーに参加させていたきました。音楽の都で音楽を学ぶことは私の目標でもありますので、今回学校同士の繋がりをもつて海外研修に参加できることを大変嬉しく思います。

ザルツブルクではクリス토프・リースケ先生のクラスを受講しました。レッスンは日曜日を除く毎日行われ、楽曲ごとのタッチや奏法を熱心に指導していました。そして先生から

トフ・リースケ先生のクラスを受講しました。レッスンは日曜日を除く毎日行われ、楽曲ごとのタッチや奏法を熱心に指導していました。そして先生から

ザルツブルクではクリス토프・リースケ先生のクラスを受講しました。レッスンは日曜日を除く毎日行われ、楽曲ごとのタッチや奏法を熱心に指導していました。そして先生から

私は昨年夏、大学からのモーツアルテウム夏期国際アカデミーに参加させていたきました。音楽の都で音楽を学ぶことは私の目標でもありますので、今回学校同士の繋がりをもつて海外研修に参加できることを大変嬉しく思います。

ザルツブルクではクリスandrof・リースケ先生のクラスを受講しました。レッスンは日曜日を除く毎日行われ、楽曲ごとのタッチや奏法を熱心に指導していました。そして先生から

宿泊は、昔フローニブルク城というお城、だつた建物を改裝してつくられた寮で、練習室も完備されており、窓から見える景色には映画「サウンドオブミュージック」の並木道が広がるといつたとても素敵な環境でした。日曜日には美術館や教会、モーツアルトの生家、宮殿などを訪れ、文化や歴史に触れながら海外研修ならではの充実した休日を味わいました。

私は昨年夏、大学からのモーツアルテウム夏期国際アカデミーに参加させていたきました。音楽の都で音楽を学ぶことは私の目標でもありますので、今回学校同士の繋がりをもつて海外研修に参加できることを大変嬉しく思います。

ザルツブルクではクリスandrof・リースケ先生のクラスを受講しました。レッスンは日曜日を除く毎日行われ、楽曲ごとのタッチや奏法を熱心に指導していました。そして先生から

宿泊は、昔フローニブルク城というお城、だつた建物を改裝してつくられた寮で、練習室も完備されており、窓から見える景色には映画「サウンドオブミュージック」の並木道が広がるといつたとても素敵な環境でした。日曜日には美術館や教会、モーツアルトの生家、宮殿などを訪れ、文化や歴史に触れながら海外研修ならではの充実した休日を味わいました。

M 127

佐竹惠理(P)

佐竹惠理(P)

**ザルツブルク
夏期国際アカデミーに参加して**



クラブ ファンタジーだより

で過ごした二週間は何もかもが初めてのことと、大きな宝物です。これからもザルツブルクで学んだことを糧に音楽を続けていこうと改めて心に誓いました。

今回こののような素晴らしい晴ら

ウイーン
国際音楽セミナー終えて

M 127

須山由梨 (P)

私は、ウイーン国立音楽大学で行われたウイーン国際音楽ゼミナールに参加しました。初めての海外講習だつたのですが、想像以上に充実した二週間を送ることができました。

レッスンは通常、土日を除く毎日行われ、トータルで最低四時間受けられます。私の受講したマリオッティ先生のクラスは、生徒が二人しかいなかつたため、毎日一時間半のレッスンをし

じた非常に興味深いものでした。このスタイルでベートーヴェンのソナタを弾くと、より洗練された響きがしました。

大変だつたことは、ピアノの練習時間を確保することでした。ほとんど毎日がレッスンだつたうえ、学校とホテルの練習室での練習時間はそれぞれ上限が二時間で事前に予約しなければならず、日本に居る時以上に効率と質の高い練習内容が問われました。一方で、時間の合間に縫つて、美術館や宮殿など一流の文化に触れながらピアノと向き合う日々はとても贅沢なひとときでした。

先生のレッスンを受けて印象に残つたことは、ウイーンスタイルという奏法です。裏拍を大切にし、そこに隠しペダルを入れると



印象に残つたことは、講

卒業にあたつて

M 127

田中千尋
神戸女学院でのキャンパス

スラブも早や四年が過ぎ、卒業演奏会を終えた今、こ

れまで支えてくださった先

生方や共に歩んできた友人、そして家族に感謝の気持ち

でいっぱいです。

自然に囲まれた伝統的な

美しいキャンパスの中で、

穏やかな気持ちで音楽に向

き合え、少人数制での充実

した授業を受けられる環境

であつたことは喜ばしいこ

とでした。

この四年間、熱心に温か

く指導してくださる素晴らしい先生方のもとで数多くの作品を深く研究することが出来ました。また、ソロ

リサイタルや演奏会などたくさんの演奏の場を与えてくださいました。

台で表現する上での大切なことも学べました。

私の人生に鮮やかにも素

敵な彩りを添えてくれた神

戸女学院で撮つた卒業写真

は、永遠に色褪せることは

ないでしょう。

印象に残つたことは、ウイーンスタイルという奏法です。裏拍を大切にし、そこに隠しペダルを入れると

習会の最終日に、憧れのベーゼンドルファーーザールで演奏できることです。

建物のデザインももちろ

んですが、音響が素晴らしい

く、タッチも自由自在で、弾いていてとても気持ちが良かつたです。

この海外講習を通して感じたことは、このような文化や気候、環境から、かの素晴らしい音楽が生まれたということです。また、作曲家たちが実際にこの地で生活していたことを強く実感することができました。

これは、日本に居てはなかなか感じることのできない感覚だと思います。この貴重な経験をこれからのお楽人生に少しでも活かしていかなければと思います。

【作曲部門】「一般の部」第3位
斎藤言子教授 (M 94生)
V0
平成21年度
和歌山市文化功劳賞
協会指導者賞

【作曲部門】「一般の部」第1位
下西美都 (em)
ファン・ワッセナー
国際コンクール
(オランダ) 第2位
大原直子 (P)
第3回近・現代音楽
コンクール 銀賞
第23回 レ・スプレン
デル音楽コンクール
ピアノ部門 第4位
(第1位～第3位)
該当者なし

お慶び

石黒晶教授
日本歌曲コンクール
奏楽堂

○舞踊専攻 第1期生卒業○



We are so proud of you!

音楽学部講師（舞踊専攻） 村 越 直 子

この春、我が教え子達は神戸女学院大学で学んだ初の舞踊専攻生として卒業証書を手にする。2006年4月から4度の春夏秋冬。一緒に大量の汗を流したが、涙も流した、熱も出た。桜が散る頃には、その年の公演を見据えて基本からじっくり練習を始めた。夏休みもスタジオに居た。自主トレだったり、創作だったり。秋はリハーサル三昧、公演も年々増えてきた。冬は男性ダンサーと共に長時間の作品稽古をして情熱を年度公演の大舞台にぶつけた。3度の進級、今度は卒業。

卒業する13名は素晴らしい伝統を作ってくれた。「黙々と踊る。それが喜び。自ら動く。それが幸せ。」島崎先生の情熱といつも何事にも前向きに立ち向かう勇気を目の当たりにして、彼女達はそれを日々全身で学び取った。それを人生の中で実践していってほしいと願う。昨年秋に東京の舞台で初年度に演じた「Here We Are！」を堂々と披露してきた。東京で神戸女学院大学音楽学部舞踊専攻の存在を、題名のごとく印象づけての卒業は本人達にとって実に誇らしい出来事だったのではないか？そして我々教員達はこう感じたのだ。

We are so proud of you！

2010年3月第4回舞踊専攻公演、今度は後輩達だけで「Here We Are！」を踊る。卒業する彼女達から後輩に贈る大切なものの、後輩からの最高の贈る言葉。なんだかあまりにも劇的すぎる素敵な企てではありませんか。作品が演じられる瞬間、今回は観る側になる彼女達の中に、踊る後輩達の中に、見守る教員の中それぞれに新たな何とも喻えようのない感情が生まれることだろう。もしかしたら舞踊専攻の歴史が紡ぎ始める。ということなのだろうか？舞踊専攻のドラマはまだまだ続いているぞうだ。いきますように！！

Here We Are !

M127 鳥山恵里香 (D)

2006年度に開設された舞踊専攻に第1期生として入学してから、早いもので4年が経ちました。バレエを主に習っていた私にとって、コンテンポラリーダンスとは何なのかさえ知らなかった当時を思い起こすと、この4年間でここに書ききれないくらい多くのものを得ることが出来ました。

島崎徹先生との出会いで、素直な気持ちでダンスと向き合うことを学びました。その思いが素直に踊りに表れるこども実感しました。3回生の夏、島崎先生の振付のリハーサルをシカゴのHubbard Streetに観に行って、島崎先生のコンテンポラリーダンスがしたい！と改めて思いました。コンテンポラリーダンスに関しては、まだほんの少しの作品しか知らないけれど、ダンサーが生き生きしていて、観ている人にエネルギーを与える、そんな島崎先生の振付が大好きです。

この4年間は、大学生であることを忘れるくらいハードスケジュールでしたが、毎日仲間と密なコミュニケーションを取りながら、1年に1度の定期公演を始め、多くの舞台を経験しました。極めていくことに当たっては、Owen Montague先生のバレエクラス、村越直子先生のマーサグラハムテクニックのクラスで、自分自身がものすごく変わったと感じています。海外で今もなお活躍なさっている先生方に教えて頂けていること、今となっては当然のように思っていますが、とても贅沢な恵まれた環境であったことを思うと、正直卒業したくありません。それは『Team Shimazaki』卒業生の13人全員が思うことだと思います。

卒業後は、衣裳の仕事に就くことが決まり、舞踊専攻とも関わっていけることは、ものすごく楽しみにしています。踊ることを中心にしていくことは困難かと思いますが、仕事と両立して踊っていきたいです。



第1回卒業公演

2009年12月10日(木) 芦屋ルナホール

空 (*) Magical Unicorns

Ring Of Fire

優しさのキヨリ (昼の部)

under my skin (夜の部)

River

クラブ ファンタジーだより

那須姊妹奖学金



昨年6月、第1回那須姉妹奨学金がM123別所友希さんに授与されました。この奨学金は那須美恵子(M53)、佑子(M62)姉妹のご寄付により、将来本学音楽学部の教員となる資質を備えた者の海外留学を支援する事を目的として設立されました。美恵子氏は卒業後母校音楽学部でピアノを教授、佑子氏も本学ヴァイオリン科卒業後共に渡米、シカゴミュージカルカラレッジを卒業、お二方とも現在、シカゴにて後進の指導にあたられ国際的に活躍なさる優秀な人材を多く輩出しているつしやいます。

クラブファンタジーでは、推薦コンサートとして「別所ユウキピアノリサイタル」を企画致しました。会員の皆様は優待（1000円）させて頂きますので、是非ともお出かけ下さいませ。

M
12

別所ユウキ(P)



「那須姉妹奨学生として」

一九〇〇六年に神戸女学院大学を卒業した後、ベルギー・ブリュッセル王立音楽院（フランス語圏側）に留学し、4年目を迎えた。現在は、演奏家コース第2課程最終学年（Master's）に在籍し、週1度の教授とアシスタントの先生のレッスン、そしてコンクールなどに向けて朝から晩まで練習するという、

さる那御ご姉妹より
学金という形でベルギー留学の
ご支援を頂き、大変励
まされる想いで、誠に感謝
申し上げます。同時に、名
誉ある第一代奨学生に推薦
くださった音楽学部の先生
方にも、心より感謝申し上
げます。

この度、
神戸女学院大学

た時も、たたひたすらその時々目の前にあることに誠心誠意取り組み、大変充実した日々であつたと思い返されます。

驗などについていくのに文字通り必死でした。しかし自分の糧になる可能性があるものは何でも吸収しようという信念の下、がむしゃらに過ごし、今となつてはもがき苦しんだ時も、救われて光が見えた時も、目的地を見失いそうになつてい

まさにピアノ漬けの日々を送つております。昨年度までは、心理学、社会学、法律学、マークティングなど一般教養科目が週に10時間以上あり、フランス語での講義やレポート作成、試

クラブ ファンタジー推薦コンサート 那須姉妹奨学金受賞記念

別所ユウキピアノリサイタル

日時：2010年9月28日（火） 19時開演
場所：兵庫県立芸術文化センター
神戸女学院小ホール

プログラム等詳細は同封致しましたチラシをご覧下さい。
チケットは下記までお申し込み下さい。

M101 川上潤子

野にアンテナを張つていたからこそ「気づき」を得ることができたのであるとあらゆる場面で強く感じます。

昨年5月の一時帰国際には、お忙しい中、先生方やクラブファンタジーの皆様にお集まり頂き、大変厳かで立派な授与式を開催して頂きました。先生方に一卒業生としてエールを送つて頂き、励まされると同時に志を新たにする貴重な機会となりましたことを心より有難く存じます。

ブリュツセル王立音楽院での勉強は残すところ、二〇一〇年の夏までとなりました。人生という長いスパンで見れば、今の勉強も序奏にすぎませんが、今疑問に思つたり悩んでいることなどが数十年後に解決されるかもしれないという面白味を少しでも多く味わえるように、日々思慮深く精進して参りたいと思います。末筆ではありますが、一言御礼の言葉とさせて頂きます。本当にありがとうございます。

西宮ジュー・アオーケストラなど



M
68

島暢子

神戸女学院は昔も今も緑豊かな恵まれた環境にあります。私は三姉妹は揃つてそこで青春を過ごせた事は本当に幸せでした。姉と妹はピアノ、私はヴァイオリンでした。が子供の時から合わせたりして遊び、戦争中も平穏に暮らすことが出来ました。

体が弱かつた私は父の転勤で米国へ行つてから丈夫になりました。九才でヴァイオリニンを始めました。シアトルで良い先生に恵まれ、彼女の居られたオーケストラを聴きに行つたり、ハイファイツ、シゲティ、クライスラーなどもその頃に聴いて感激したものです。

私の通う公立小学校の音楽の先生は20人余の合奏を

指導して下さり、ヴァイオリンの他、管楽器、ドラム、チエロ、ピアノ等、変な編成でしたが（楽譜は作られたのでしょうか？）とても楽しくて、大人になつたらオーケストラに入ろうと思いました。

女学院で、大澤壽人先生には大変お世話になりました。先ず、「閑響ならええやろ。」との御助言のもと、'52年に大阪フィルに入団した。トロウベル、コルトー等々、世界的な大家との共演、ベートーヴェン・イン・クルス、毎月の定演、演奏旅行等々。チエロの島との縁談に大澤先生が一言「ええ子や」とおっしゃつたのが決

め手となりました。授業で教えて頂いた作曲は後に合奏用編曲に大変役立ちました。でも、先生は私共の結婚後半年で急逝されてしまいました。

子育ても終わる頃、是非子供達に合奏をと思つて始めたのが西宮ジュニアオーケストラで、'09年11月に31年目の定期演奏会を開きました。'79年の創立時には当時の奥 五一市長も大変喜んで下さり中央公民館のピアノ室を月三回無料で使わせて頂く「西宮市立中央公民館グループ」として認め夏の合宿を経て、その年の11月に第一回定期演奏会を開きました。市民音楽祭への出演や施設への訪問演奏

なども積極的に行いま
た。'95年の阪神淡路大震災
の年には種々被害を蒙つた
にもかかわらず活動を休ま
ず、'98年のオーストラリア
への演奏旅行ではシドニー
のクイーンズウッド女学校で
合同演奏をして、音楽によ
る国際親善を果す事も出来
ました。

三年前、島が大阪フィル
と西宮ジュニアオーケストラ
に関する「永年にわたり
地域文化の向上に尽くし
た」として県知事から「ど

もしびの賞」を頂きました。
弦楽合奏の喜びを子供達に、ただそれだけの思いで始めたオーケストラがこんなに永く続くとは思つてもいませんでした。幼稚園児から高校生までの彼らの演奏は本当に上手で喜びに満ちています。でも今の日本の子供達は塾通いに忙しうぎて心配です。子供達が一生音楽を愛する事の出来る世の中を、と願うばかりです。



クラブ ファンタジーの夕べ

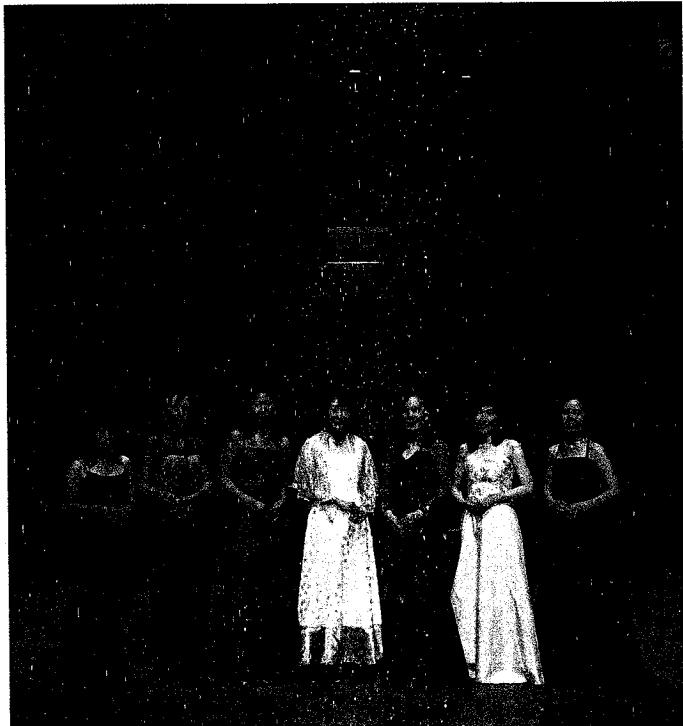
2009年11月9日(月) 於：いずみホール

2009年11月9日 いずみホールにて「クラブ ファンタジーの夕べ」を、神戸女学院教育振興会と(株)神戸女学院教育文化振興めぐみ会の後援を頂き、松澤院長、学長、めぐみ会会长をはじめ要職にある方々ご臨席のもとに開催することができました。

出演者の皆様には本当にすばらしい演奏をご披露下さり感謝致します。

これからもこの演奏会を全会員の研究と紹介の場として、皆様方と共に盛り上げていく事が出来ますよう、ご支援ご協力をお願い致します。

尚、収益金の一部を神戸女学院教育振興会に寄付させて頂きました。



- D.スカルラッティ ソナタ 二長調 L.14
 M.ラヴエル 「鏡」より 悲しき鳥 道化師の朝の歌
 ピアノ：竹田 景子
- F.シューベルト 「しづめる花」の主題による
 序奏と変奏曲 D.802 作品160
 フルート：宗本 舞
 ピアノ：小幡 麻紀
- J. S.バッハ コラール「バビロンの流れのほとりに」BWV653
 F.シュミット プレリュードとフーガ 二長調 <ハレルヤ>
 オルガン：城 奈緒美

- S.ラフマニノフ ピアノ・ソナタ第2番 変ロ短調
 作品36 (1931年改訂版)
 ピアノ：中野 真理
- G.ヴェルディ 「エルナーニ」より
 エルナーニ、一緒に逃げて
 「仮面舞踏会」より 私の最後の願い
- G.プッチーニ 「トスカ」より 歌に生き 恋に生き
 「蝶々夫人」より かわいい坊や
 ソプラノ：鹿島 満美
 ピアノ：大江 美香

ハンナ・ギューリック・
 スエヒロ記念賞(学部)

須山 由梨 (P)

ハンナ・ギューリック・
 スエヒロ記念賞(大学院)

該当者ナシ

2010年度 クラブ ファンタジーの夕べのお知らせ

11月8日(月) 午後7時 いずみホール

- | | |
|---|--|
| 出 | プティ・タ・プティ／女声アンサンブル |
| | M96 青島順子 (Vo) M99 久泉寛美 (Vo) M99 黒江 薫 (Vo) |
| | M99 宮脇伸子 (Vo) M102 永松久美 (Vo) M93 塩見玲子 (Vo) |
| 演 | M94 未廣孝子 (Vo) M97 渡沼雅子 (Vo) |
| 者 | 前田 直子 (Or) M116 山寄 敦子 (P) |
| | M105 高橋 智子 (P) 院M127 喜多 ちひろ (Vn) |
| | M115 |

2009年度クラブ ファンタジー主催公開レッスン

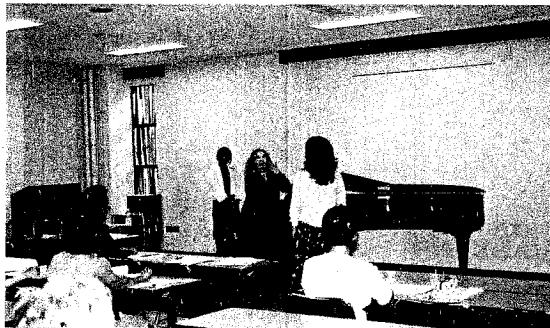
2009年6月6日(土)午後1時~4時 めぐみ会館1階集会室

講 師:マルチェッラ・レアーレ(Marcella Reale)先生

1.ヴェルディ	歌劇「ドン・カルロ」より 世のむなしさを知る神	Vo 畑 友実子(126)
2.ビゼー	歌劇「カルメン」より もう恐れはせぬ	Vo 神田 美幸(113)(専114)
3.ヴェルディ	歌劇「仮面舞踏会」より あの草を摘みとつて	Vo 鹿島 満美(104)(研生)

2009年度のクラブ ファンタジー主催公開レッスンは、上記の通りマルチェッラ・レアーレ先生をお招きして開催致しました。

・にこやかな笑顔の中にも細かい発音への注意、全ての情景が浮かぶような演技指導など、数々の舞台でご活躍の先生ならではの内容でした。声楽専攻のみならず多数の方が聴講下さり、興味深いレッスンだったという感想を頂きました。様々な角度からのアプローチが、音楽を深めていく勉強のきっかけになりますよう今後も企画して参ります。



- 尚、音楽学部のホームページに情報が掲載されていますので
お見下さい
- ・メールアドレス
- ・ファックス番号

登録ご希望の方は、卒業回数、住所氏名と希望の連絡方法をお書きの上、左記宛、葉書でお申し込み下さい。

学院内で催される公開講座、公開レッスンをお知らせします。

音楽学部公開講座公開レッスンのお知らせ

2010年度は、クラブ ファンタジー主催公開レッスンに代わり「別所ユウキ ピアノリサイタル」を開催致します。

(5頁参照)

皆様のご来場をお待ち申し上げております。

クラス委員総会及び 新入会員歓迎会のご案内

2年に一度のクラス委員総会を今年6月5日(土)午前11時よりめぐみ会館1階集会室にて開催致します。昨年と今年の卒業生もお招きし、クラブ ファンタジーへの理解を深めて頂けますよう活動報告、会計報告等を行います。ご多用中とは存じますがご出席下さいますようお願い致します。

尚、当日は軽食をご用意致します。

M94末廣 孝子

関東支部だより

M99 井関 敬子

'09年度関東支部総会（5月29日、88名出席）では、東京めぐみ会支部長のご列席を得、11月に開かれたアドベントコンサートへの出演依頼のお話を頂きました。総会後は、20名の同窓生によるコンサートが、初めての会場である牛込篠崎区民ホールの広々とした中で行われ、ピアノ、声楽、アンサンブルなど出演者の皆様のバラエティにとんだ素晴らしい演奏を楽しみました。

今年は5月31日に、文京シビックホールにて同窓生の方々による演奏に続き、映画「千と千尋の神隠し」の主題歌で知られている木村弓さんご出演のコンサートを開催いたします。



・ クラブファンタジーコーラスへのお誘い

クラブファンタジーコー
ラスでは新メンバーを募集
しております。昨年は新し
く4人のメンバーが加わ
り、現在50才代から90才代
まで、和やかな雰囲気でコー
ラスを楽しんでいます。見
学、体験参加、いつでも大
歓迎致します。皆様のご参
加をお待ちしております。

会費 月千円

指導 M87 八木 蓉子

場所 甲東教会

日時 第二・第四 金曜日
十時三十分～十二時

阪急甲東園駅下車すぐ

・ クラブファンタジーコー
ラスでは新メンバーを募集
しております。昨年は新し
く4人のメンバーが加わ
り、現在50才代から90才代
まで、和やかな雰囲気でコー
ラスを楽しんでいます。見
学、体験参加、いつでも大
歓迎致します。皆様のご参
加をお待ちしております。

M91 大内山 裕美子



二〇〇九年七月三日に行われたためぐみ講演会では、「煌めきの軌跡」大澤壽人の音楽と生涯と題して、大澤壽人が、実際に楽曲を聞かせて下さりながら、分かりやすくお話を下さいました。

十一月には、めぐみ会館音楽教室の受講生有志による発表会を行います。教室の講師は音楽学部同窓生に好んで下さります。教室をお願いして、大変ご好評をいたしております。

めぐみ会「社会活動ネットワーク」に、各地からピアノ・ヴァイオリンその他の先生の紹介依頼があります。活動提供者として登録をお願いいたします。

めぐみ会館一階集会室には、ヤマハピアノS6Aと2段鍵盤ペダル付24ストップの岡野オルガンBR-1が設置されています。ミニコンサート、発表会、演奏会リハーサルなどにご利用下さい。

尚、詳細お問い合わせはめぐみ会事務所まで。
TEL〇七九八(五二)三五四五
<http://www.megumikai.or.jp>

永眠会員

澤内 崇先生
厚く御礼申し上げます。
一万円

M 55 園野 静子	08.12.4
M 64 中村 尚子	09.3.9
M 79 三木多恵子	09.4.13
M 82 中村千枝子	09.4.14
M 54 大石 正恵	09.7.30
M 51 木田 栄子	09.8.26
M 85 井上 幸子	09.8.30
M 72 魚住千代子	10.2.17
クラブファンタジーカラ 花料として五千円をお送りさ せていただいております。ク ラブ委員は同級生の訃報を理 事にお知らせ下さい。	10.2.17

2009年度 後援演奏会

1. 2台のピアノデュオコンサート 増永 智子(120P)	4月12日	24. アドベント・コンサート K.C.卒業生65名	11月28日
2. 佐藤満実子ピアノリサイタル(121P)	4月25日	25. ヴァイオリンとヴィオラのタペ 小林真奈美(122Vn 院124) 土井 茉莉(122Va) 革島 玲奈(119P 院121)	12月9日
3. 「キララ☆スプリング・コンサートvol.3」 山田 愛子(120Vo 院122) 山川みさき(120Vo) 嵯川 千佳(119P 院121)	4月30日	26. 佐々木千恵ハープリサイタル(118Hp)	12月13日
4. 岩田朋子ピアノリサイタル(100P 研生)	5月6日	27. 神戸女学院所蔵資料 「大澤壽人遺作コレクション」による大澤壽人スペクタカルⅠ・Ⅱ	12月16日
5. 第2回 Die Freundinnen ジョイントコンサート 雑古亜由美(106P) 谷口 敦子(106P) 荻野 育子(106P) 太田 郁子(106Vo 研生) 竹家富紀子(106Co 研生) 植本 京(106Or)	5月23日	28. 4人の同窓生によるクリスマスコンサート 岡本 明美(98Vo 研生) 太田 寛子(98P) 中上知砂登(98P) 清水欣久栄(98Vo)	3月3日
6. ピアノデュオコンサート 森下 美和(116P 専117)	5月24日	29. Duo コンサート 岡本 明美(98Vo 研生) 原 令子(92Vo)	12月20日
7. フルート・ピアノ・ヴィオラ ジョイントコンサート 土井 茉莉(122Va) 北田 真緒(121Fl) 和田紗矢香(121P 院123)	6月14日	30. OVER THE RAINBOW オペラ劇場「清教徒」「愛の妙薬」 山田 愛子(120Vo 院122)	1月6日
8. Reunion Concert Part II 蒲池 早苗(116P)	6月27日	31. 革島玲奈ピアノリサイタル～木管五重奏と共に～(119P 院121)	1月23日
9. The four seasons 村田 廉子(122Fl)	7月4日	32. MUSICA REGALO 中村美生子(101P 研生) 島田由希子(108P 専109) 由井 敦子(113P 専114) 坂本亜希子(118P)	2月13日
10. デュオコンサート 内田 倫子(116Vo)	7月5日	都筑麻衣子(119P) 長谷川千彰(119P) 北野真理子(120P) 三宅由希子(123P)	
11. ソプラノ・フルート・ピアノリサイタル 荒川真規子(116P)	7月5日	33. 第19回 AURA (そよ風) ジョイントコンサート 松田真理子(91P) 小山 隆子(90P) 升井 知子(100P) 菅 さゆり(100P) 氏田 敏子(101P 研生) 松本素矢子(101P)	2月13日
12. 「PANACHE バナシェ」 先間 恵子(126Vo)	8月22日	34. 韶の会サロンコンサートatめじテラウジ 丸尾喜久子(93Co) 田林須美江(96Co) 大倉 恭子(102Co 研生) 大野 和子(104Co 研生)	2月20日
13. 田中裕子ソロリサイタル(院123P)	8月26日	竹家富紀子(106Co 研生)	
14. 第1回 広島作曲コンクール 植野 洋美(110Co)	8月30日	35. 森 理菜ピアノリサイタル(125P)	2月21日
15. ピアノとヴァイオリン ジョイントコンサート ～Musique Avancee～ 東 貴子(121P 院123) 田原口安代(121Vn)	8月31日	36. 内藤雪子ピアノリサイタル(120P)	2月27日
16. クライスクロスコンサート 西崎 亜耶(120P 院123) 天野永里加(122P)	9月6日	37. 華の音色～2nd Stage～ 高野麻里子(108P) 米澤 協子(109P)	2月28日
17. 「音の職人たち～その祈りと軌跡」ジョイントコンサート 小林 由佳(123P)	9月18日	鹿島有紀子(110P) 松盛 由佳(118P) 吉川さやか(118P) 岡田 美保(122P)	
18. 城 綾乃・城 沙織ジョイントリサイタル 城 沙織(124P 院126)	9月19日	神崎 聖子(122P) 井上依津湖(123P) 中塚 遥子(124P) 白坂 亜紀(124P)	
19. 子どものためのオルガン・コンサート～パイプでド・レ・ミ～	10月17日	和田 梢(126P) 山中 彩(126P)	
20. 田井中由幾子 ソプラノリサイタル(96Vo)	10月23日	38. オペラ「魔笛」(ハイライト・日本語上演) 周防 彩子(124Vo 院126) 長瀬まどか(125Vo)	3月7日
	11月7日	39. Cavatina～中村公美コントラバスリサイタル vol.2～(120Cb 院122)	
21. ル・トレフュル 開催10周年記念コンサート	10月30日	革島 玲奈(119P 院121)	
22. 「Jolis copains -すてきな仲間たち-」 橋本 麻衣(124Per)	11月15日	40. 大塚紀子ピアノリサイタル(108P)	3月21日
23. 「キララ☆オータム・コンサート vol.4」 山田 愛子(120Vo 院122) 新谷 文子(120Vo) 山川みさき(120Vo)	11月23日		3月21日
嵯川 千佳(119P 院121)			

クラブ ファンタジー後援について

クラブ ファンタジーでは、演奏会をされる方の後援をしております。演奏会の後援を希望される方は、後援依頼書を下記までご請求下さい。

M96 関 桂子

~~~~~ クラブ ファンタジー理事会の一年 ~~~~

クラブ ファンタジー（以下略C.F.）理事会は会員皆様のご協力のもと、下記の活動をしております。皆様のご協力を更に深めていただくためにご報告させていただきます。

〈2009年3月～2010年2月〉

3月

- ・クラブ ファンタジー賞およびハンナ・ギューリッ
ク・スエヒロ記念賞授与式(16日 ソールチャペル)
- ・新卒業生に、C.F.入会のお知らせ、名簿、記念品を贈呈(17日 ソールチャペル)
- ・〈C.F.だより〉最終校正、発送準備
- ・新人演奏会のチケット販売に協力(200枚)
- ・〈C.F.のタベ〉出演者決定
- ・会計監査

4月

- ・〈C.F.だより〉クラス委員を通じて全会員に発送
- ・原稿執筆のお礼と写真返却(C.F.会員は原稿料無料)
- ・会費未納者に督促状送付
- ・クラブ ファンタジー海外研修助成金授与式の準備
- ・めぐみ会「社会活動ネットワーク委員会」に担当者が出席(21日)

5月

- ・新一年生にC.F.の説明と入会案内(11日 音楽館、ミリアム館)
- ・クラブ ファンタジー海外研修助成金授与式(11日 音楽館)
- ・公開レッスンの準備

6月

- ・公開レッスン開催
(6日 講師：マルチェッラ・レアーレ先生 めぐみ会館)
- ・〈C.F.のタベ〉の準備(チラシ、招待状について)
- ・那須姉妹奨学金授与式に参加(1日 ソールチャペル)
- ・クラブ ファンタジー推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」開催決定

7月

- ・〈C.F.のタベ〉の準備(チラシ、招待状の校正)
- ・クラブ ファンタジー推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」について協議
- ・後援依頼の手続きの見直し協議

9月

- ・〈C.F.のタベ〉チラシ、招待状、案内の手紙、プログラム校正
会員にチラシ、案内の手紙を発送
招待状発送
- ・クラブ ファンタジー推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」の日程決定(2010年9月28日)

10月

- ・いずみホールと打ち合わせ

- ・めぐみ会「社会活動ネットワーク委員会」に担当者が出席(1日)
- ・〈C.F.のタベ〉当日役割担当決定

11月

- ・〈C.F.のタベ〉開催(9日 いずみホール)
出演者に記念写真、CDを送付
- ・2010年度〈C.F.のタベ〉の日程決定(11月8日)
- ・めぐみ会主催合同追悼会に出席
- ・〈C.F.だより〉主な記事 担当を決定
- ・クラブ ファンタジー推薦コンサート「別所ユウキピアノリサイタル」について協議

12月

- ・〈C.F.のタベ〉の収益より神戸女学院教育振興会に30万円を寄付

1月

- ・〈C.F.だより〉原稿校正
- ・2010年度〈C.F.のタベ〉出演者候補の検討
- ・クラス委員変更有無の問い合わせの葉書、校正と発送

2月

- ・〈C.F.だより〉原稿校正
- ・〈C.F.のタベ〉出演者選考
- ・クラス委員総会及び新入会員歓迎会の準備
- ・クラブ ファンタジー賞の準備
- ・新卒業生への記念品、パンフレット準備
- ・2010年度理事の役割分担を決定
- ・新理事決定

(その他) 音楽学部公開講座のご案内・会員の演奏会後援・会員名簿の整備・永眠会員ご遺族へのお手紙、お花料送付など



2009年度クラブ ファンタジー賞授与式

2009年度〈音楽学部 定期演奏会〉

2009年12月1日(火)兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホールにおいて下記のプログラムで行われました。

曲目：松下耕：Missa secunda
飯田正紀：「大学」関根弘の詩によるバリトン、女声合唱、クラリネット及び打楽器のための
サン=サーンス：ピアノ協奏曲 第2番
チャイコフスキイ：「くるみ割り人形」組曲
リムスキイ=コルサコフ：スペイン奇想曲
出演：神戸女学院大学音楽学部コーラス
神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
オルガン：井上圭子、バリトン：藤村匡人、
クラリネット：岡田孝夫、打楽器：小谷康夫
ピアノ：小原友
指揮：沼丸晴彦／中村健／辻井淳

**舞踊専攻第4回公演**

2010年3月11日(木)・12日(金)兵庫県立芸術文化センター阪急中ホールにおいて下記のプログラムで行われました。

Here we are !
Courage
Patch work
The Naked Truth
構成・振付：島崎徹

